

記入例（記入上の注意事項：自薦の場合）

（様式）

____年度 おおさか環境賞 推薦書

推薦する活動

活動名	例) フラ削減のための容器シェアリングサービス「〇〇〇〇」	
以下項目について、「おおさか環境賞推薦要領」を参照し、該当するものに☑を付けてください。		
他薦・自薦	☐ 他薦 （被推薦者： ☐ 個人 ☐ 団体・事業者） ☒ 自薦 （ 自薦者： ☒ 団体・事業者）	
活動の種別	☐ 府民活動	☒ 事業者活動
活動分野	☐ 豊かな環境の保全又は創造に資する調査研究活動 ☐ 豊かな環境の保全又は創造に資する教育啓発活動 ☐ 豊かな環境の保全又は創造に資する実践活動 ☐ その他これに類する活動	☒ 豊かな環境の保全又は創造に資する事業活動
要件適合確認	☐ 大阪府内の活動 ☐ 府外の活動で、府内に住所を有する個人の活動 ☐ 府外の活動で、構成員の大半が府域に住所を有する団体の活動	☒ 大阪府内の活動 ☐ 府外の活動で、府内に事業所を有する事業者の活動
		☒ 省エネルギー・廃棄物削減などの活動で自社内に限られるものでない
活動開始年月	平成30 年 4 月 ～ （継続年数 4 年 2 月）	
対象となる活動または活動者の要件	☒ 違法行為を行わず、また、違法行為を容認しない者であること。 ☒ 活動に際して、金品の寄附、援助、購入や事業参加の強要が行われるものではないこと。 ☒ 暴力団の利益になり、又はその恐れがあると認められないこと。 ☒ 役員、従業員、社員その他構成員が暴力団員 ^{※1} 及び暴力団密接関係者 ^{※2} に該当しない者であること。	

実施要綱に定める要件に該当していない場合は、審査対象外となります。

※1 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律第七十七号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。

※2 大阪府暴力団排除条例（平成二十二年大阪府条例第五十八号）第2条第4号に規定する暴力団密接関係者をいう。

被推薦者（自薦の場合は自薦者）

氏 名 又は 団体名称 （協働活動の場合は、主たる活動者を記入）	ふりがな		
	※団体・事業者は名称と代表者職・氏名を記載（法人の場合は登記されている正式名称をご記入ください。） （団体の場合）代表者職・氏名 代表理事 ○○ ○○		
住 所 又は 所 在 地	大阪府○○市○○町○○-○○	団体概要	*活動分野（団体としての主な活動分野を記入してください） 脱炭素・資源循環型社会の実現
	電 話 06-0000-0000 担当者 ○○ ○○		*設立年月日 平成○○ 年 ○月 ○○日 *構成員数 ○○ 人

自薦の場合、本欄は団体または事業者に限ります。

押印不要です。

（注）団体である場合は、規約、会則、団体の定款、役員等名簿、団体の概要を示す資料等を添付してください。

（協働者※）

※活動内容が他の団体・事業者等との協働取組である場合のみご記入ください。	協働者の氏名 又は 団体名称	ふりがな
		※個人は氏名、団体・事業者は名称と代表者職・氏名を記載（法人の場合は登記されている正式名称をご記入ください。） （団体の場合）代表者職・氏名
	協働者の所在地	大阪府○○市○○町○○-○○ 電 話 06-0000-0000 担当者 ○○ ○○
	要件適合確認	☒大阪府内の活動について協働している ☐（府外の活動について協働している個人の場合）府内に住所を有している ☐（府外の活動について協働している府民団体の場合）構成員の大半が府域に住所を有している ☐（府外の活動について協働している事業者の場合）府内に事業所を有している

実施要綱に定める要件に該当していない場合は、審査対象外となります。

（注）協働者が2者以上になる場合は、協働者の名称・所在地を記入する欄を適宜追加してください。

活動内容等

◆活動の内容（具体的に記入して下さい）

・活動の目的・コンセプト、具体的な活動内容（特に評価できる特徴的な事項）、非推薦者・協働者の概要（沿革・構成員・事業概要など）、主な関係者・関係団体とその関係、活動の効果や成果の活用状況など、具体的に記述してください。

・後段で記載する「活動の特色」（環境の保全・創造への寄与、地域への貢献、波及効果、先進性、独創性、継続性など）に関係する内容がわかるように記載をお願いします。

・記載が不十分な場合、賞の選考対象とならないことがありますので、ご注意ください。

◆活動の頻度

毎 日 ・ 週 日程度 ・ 月 日程度 ・ 年間 日程度

その他の頻度（ ）

◆活動の特色（*以下①～④の視点について具体的に記入してください。）

①環境の保全・創造への寄与

（本活動が寄与する環境課題と具体的な寄与の内容、課題への対応のポイントなど）

①～④の内容は、審査の際の評価基準となります。

（ ）内に記載のポイントを踏まえ、具体的に記述ください。

例えば、以下のような記載があれば、より評価されやすくなります。

・改善効果や波及効果などを示すデータ

・先進的もしくは模範的であることを示す第三者の評価情報

・今後の継続が見込まれると言える具体的な根拠（システムや協力体制が構築されていること等）

②地域・広域・国際的な行動への貢献や波及

（他の主体の取組み促進への貢献の内容、地域・広域・国際的な波及効果の内容、他者との連携や働きかけによる、持続的な社会づくりへの貢献の内容）

③先進性・独自性・創意工夫・模範的取組み

（環境とは異なる分野との連携など先進的な発想や手法の活用、他に例がほとんどない独自性、既存手法の組合せや適用等における独自の工夫、他に類似の取組みが少ないなど模範となる活動であると言える理由
特別テーマに該当する場合はその内容（新規性・独創性） など）

④継続性・実績

（活動の定着状況、及び今後の継続、発展、波及の見込み）

活動の
内容等

活動の経緯	*活動の主な経緯について記入して下さい。（長期にわたる場合は概ね過去10年程度） 平成〇年〇月 〇〇、〇〇により〇〇の活動を企画、開始 平成〇年〇月 〇〇市との連携により〇〇の活動を企画、連携事業開始 平成〇年〇月 株式会社〇〇との連携により〇〇の連携事業開始
協働取組について （活動内容が他の団体・事業者等との協働取組である場合のみご記入ください。）	◆協働取組の内容 ◆協働取組の役割分担 ・協働者ごとの役割、連携内容、協働の取組みを開始した時期や取組みの頻度等について、具体的に記述してください（必要に応じて資料を添付ください）。 ・協働や連携にあたり、協働者の特色がどのように活かされているかについても、可能な範囲で記述してください。 ◆協働取組によるメリット （*協働取組により【実現できたこと】や【地域や社会への影響】など） これまでの協働の取組みにより、どのようなことが実現あるいはしガシーとして残せたか、地域社会のどのようなセクターに向けてどのような影響を及ぼすことができたか等について、具体的に記述してください。
参考事項	*同一の活動による表彰歴、活動に関して特筆することがあれば記入して下さい。

（注）活動状況を示す写真を添付してください。

また、活動内容に関する参考資料があれば添付してください。

推薦者（他薦の場合）

氏名 又は 名称	記入不要です。
所在地	
推薦理由	